

上三箇保育園を経営する法人理事長・施設長が不正経理で解任!



議会報告

保育所運営費不正流用

「朝日新聞」報道

大東市の上三箇保育園や寝屋川市の桜木保育園などを経営している社会福祉法人「寝屋川福祉会」が不正経理を行っていたことが、大阪府の監査によって判明し、同会の理事長・森川忠行氏と理事で施設長の妻・森川照子氏が、府の指導によって解任(懲戒免職)され、新たに別の人物が理事長と施設長に任命・選任されていることが、10月3日付の「朝日」新聞で、明らかにになりました。

5日に開催された大東市議会の両常任委員会合同報告会で、改めて事実経過が報告されたので、日本共産党・古崎議員が鋭く問題点を追及しました。

市の説明によると、鹿児島県阿久根市にある「北薩福祉会」(ぼんたん保育所を経営)党市議団が民営化

当時、視察調査しているの不正経理疑惑が発端で、監督官庁である鹿児島県が大阪府に通報。これを受けて府が監査に乗り出し、調査の結果、不正が明らかになったもので、府は刑事告発も視野に入れて検討しています。

この間、府の監査で明らかになってきている疑惑や問題点は、次のとおりです。

理事会の議事録を デッチあげ

実際には開催していない理事会の議事録をデッチあげています。府の調査では、鹿児島と大阪の二つの法人の理事会がほぼ同時に行われており、どちらにも理事長が出席したことになって、いるのはいかにも不自然で、府に追及された結果、議事

日本共産党 大東市議会議員団

大東市谷川1丁目1-1
議員団控室直通
TEL/FAX 871-5588



市議員
こばやし 勉
つとむ



市議員
ひろなか かつ子
かつこ



市議員
とよくに しげる
しげる

録のデッチあげ、改ざんが明らかになりました。



妻が経営していた幽霊会社を経由して不正働く

不正の内容は、現時点ではまだ確定していませんが、上三箇保育園の玄関に置いてあるブロンズ像の時価よりもはるかに高い一〇〇〇万円で北薩福祉会(責任者は妻・森川照子)が、同氏が以前に経営していた「テール書店」(現在は営業実態なし)を経由して購入、上三箇保育園に「寄付」した形をとっています。

また「テール書店」経由で保育材料を実勢価格より水増しして購入し、差額を流用していたことも判明しており、幽霊企業を使った悪質なからくりが明らかになっています。

委託契約した 市の責任は重大

市は「法人全体の問題ではなく、個人の不始末」で済まそうとしています。委託契約時の『募集要項』にある「法令順守」「社会的信望」事項に違反していることは明らかです。

今回の事件は上三箇保育所を民営化したことがスタートで、府の監査報告がまとめられた今年2月の時点で市は府から聞いて知っており、議会に隠してきた問題で、契約を交わした市の責任は免れません。同時に、上三箇保育園の児童や保護者、職員に動揺が起らないよう、必要な対応をすることも行政に求められています。



議会出前報告会・日程

いずれもPM7時~8時半

出席議員：全議員 報告者(各会派1名、10分)

<日本共産党の報告者の日程>

- 10月29日(木) 諸福老人センター 古崎 勉
- 10月30日(金) まなび北新 飛田 茂
- 10月31日(土) 大東市民会館 豊芦勝子

法律相談

11月2日(月)7時~
大東市民会館
※先着順です
871-5588まで

政権交代後、はじめての9月議会の特徴

決算委員会日程
 いきいき委員会 10月21日、22日
 まちづくり委員会 27日、28日

議案第41号 平成21年度大東市一般会計補正予算(第2次)について賛成討論

本補正予算には「深野北御供田線」道路新設工事費の増額が盛り込まれています。市の説明では、同道路予定地の地下から焼却灰を含む産業廃棄物が検出されたことによって、これらの汚染土を除去するための追加工事費1億8千万円余とされています。しかし追加工事費が当初の工事予定額の半分を占め、追加工事が認められると、工事額が1.5倍に跳ね上がることになります。

まちづくり委員会で、これらの点が集中的審議され、協議の結果、「周辺住民に被害が及ばないよう最大限の努力を行うこと」という付帯決議をつけて、ようやく可決しました。今後、汚染土の除去作業を行う際には、万全の対策を講じることを強く要望しておきます。

いきいき委員会では、各種住民健診事業で「特定の年齢に達した女性に、子宮ガン・乳ガン検診の無料クーポン券を送付することにより、受診促進とガンの早期発見を図る。」として26,779,000が計上されています。

しかし、「特定の年齢」あるいは「早期発見」と言えば現在では20代からの発症例が多く提言され、40歳から5年おきの健診ではカバーし切れていないのが現状です。早期発見と言うことでは、あえて20代からの無料クーポン券の送付を強く求めます。

本補正予算には、追加経済対策、雇用対策臨時交付金制度を活用して、わが党が要望してきた市内全域で住居表示板のやりかえ・更新が盛り込まれています。また、文化財保存活用事業で、大東市の歴史・文化的遺産として飯盛城址や古提(ふるづつみ)街道に説明板・標識が設置される予算が計上されていることは評価いたします。

尚、手付かずの民俗資料等の整理を3年計画で予算計上し、入札で委託先を決めるということですが、委託先一覧表では民俗資料を整理した実績が分かりませんので、専門家がいるのか、実績はどうか。どこまで委託するのか。

など明らかにしていただきたいことを申し添え、議案第41号 平成21年度大東市一般会計補正予算(第2次)について賛成討論と致します。

『一般質問』
 17人中14人が一問一答方式で行う
 政権交代(7人)
 学力テスト(5人)
 子ども会(2人)
 巡回バス(2人)
 北条踏み切り
 (3人)
 危機管理(3人)
 他

『意見書』
 ◎日本共産党提出の子ども意見書が、久しぶりに全会派一致で決議・採択された。

「子どもの医療費無料化に関する意見書」
 (強く求めた2項)
 一、国の制度として、中学3年生までの医療費助成制度を創設すること。
 二、制度創設までの間、



地方単独による医療費給付事業を現物給付で実施した場合に行われる国民健康保険国庫負担金減額調整措置を廃止すること。

尚、大阪弁護士会提出の「改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書」と公明党提出の「大胆できめ細かな雇用対策を求める意見書」の3本が決議、採択された。

『討論』

日本共産党は、飛田議員が「一般会計補正予算」で賛成討論。
 とよあし議員が「障害者生活介護センター条例廃止する条例について」賛成討論。日本共産党議

員団は昨年、府立東大阪支援学校で行われた「医療的ケア」を考えるシンポジウム」に出席しました。そのなかで、卒業後の進路について地域連携と行政の支えがないとなかなか進まない問題が挙げられていました。
 今回の条例は、そのセンターを民営化することに伴って閉館すると言うものですが提案内容は、来年4月に向けて、支援学校の子どもの受け入れを行うためのものであり、

賛成討論と致しました。
 古崎議員が「職員定数条例の一部を改正する条例について」反対討論を行いました。

共産党が討論を行えば必ず公明党もしてきたが、今回は一般会計補正予算の賛成討論だけでした。

